# 村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会 議事録

会議名	第1回 村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会		
年月日			
	令和 4 年 3 月 2 4 日 (木) 10:00~11:05		
会場	村上市役所 4階 大会議室		
	ほか、関川村役場、粟島浦村役場をインター	ーネットで繋い	だリモート会議
出席者	【委員】		
	にいがた岩船農業協同組合	常務理事	赤坂 浩一
	越後村上物産会	事務局次長	大滝 香織
	村上市消防団	団 長	大竹 憲一
	村上市民生委員児童委員協議会連合会	理 事	海沼 順一
	関川村温泉旅館組合青年部	部 長	河内 卓
	新潟県村上地域振興局健康福祉部	部 長	佐々木綾子
	村上地域グリーン・ツーリズム協議会	事務局	鈴木 信之
	粟島浦村 (粟島郵便局)	局長	戸田 貢
	NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター	理事	古林 拓也
	村上市図書館協議会	会長	山口又一郎
	1. 工具包目的侧膜石	A K	tha Verti
	【村上市】		
	1	<b>≑⊞ ⊑</b>	十 <i>运 梅</i> 士
	企画財政課	課長など	大滝 敏文
	企画財政課 企画政策室	課長補佐	田中 和仁
	企画財政課 企画政策室	副参事	田村 政和
	企画財政課 企画政策室	主査	渡辺 真吾
	企画財政課 企画政策室	主 查	大倉 晃
	企画財政課 企画政策室	主 任	後藤 雄太
	【関川村】		
	総務政策課 観光·地域政策室	副主幹	渡辺 輝章
	【粟島浦村】		
	総合政策室	係 長	竹内 徹真
  [進行]	1. 開会		
事務局	〈あいさつ〉		
1 100 110	〈資料の確認〉		
	(25 11 5 PP4PG)		
	2. 挨拶		
事務局	2. 1819   〈村上市企画財政課長あいさつ〉		
尹切州			
	   3.委嘱状交付		
東敦巳			
事務局	〈委員へ委嘱状を交付〉		
	a (마무)리다		
4. 役員選任			
事務局	正副会長の選任については、村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会条例第		
	5条第1項の規定により選任することとなっております。選任について、どの		
	ような選出方法が良いかお諮りします。		
	無いようであれば、事務局より腹案を提示し	してよろしいで	しょうか。

(賛成の声あり)

事務局案として、第3期審議会会長の鈴木信之委員に引き続きお願いし、副会長は今期より伊藤真由美委員にお願いしたいと考えておりますがいかがでしょうか。

(賛成の声あり)

鈴木会長 (以下、会長) 〈就任のあいさつ〉

## 5. 議事

事務局

村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会条例第6条第1項の規定により、会長が議長となりますので、会長よろしくお願いいたします。

会長

それでは、これより議事進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

5.「議事(1)令和2年度取組実績及び令和3年度取組について」説明いただいた後、皆様から質問をいただきたいと思います。それでは事務局より説明お願いします。

事務局

## 5. 議事(1)令和2年度取組実績及び令和3年度取組について【資料1】 説明

会長

ありがとうございました。今ほどの説明について、委員の皆様から何かご質問、ご意見等はありますか。

委員

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の変異株への警戒から図書館をあけられない時期がありましたが、令和3年度は最大限の注意を払いながら図書館を開けていた状況です。

このような状況の中、地域をまわる移動図書館が非常に良く、その重要さを 感じたところです。

ただ、その移動図書館がとても古くなっているのです。購入費用が高額である旨を聞いておりますので、計画的に入替の準備をしていただけると良いかなと感じております。

事務局

移動図書館の在り方については検討が必要であり、生涯学習課にて長期的な計画を検討するように申し付けております。

また、電子図書館を導入している自治体もありますので、そういった事例の 研究も併せて必要であると考えております。

委員

今ほど、令和2年度実績および3年度の取り組みの報告がありましたが、今時点では新型コロナウイルス感染症の影響で実施できていない事業もあるとの話でしたが、何よりも一番の問題となっているのは少子高齢化です。どの集落も同じように老人が増え、子どもが少ないという状況です。

高齢者世帯、そして空き家問題。若い世代の結婚が進まない、これも課題であります。

国県はじめ、行政の方々には頑張っていただいているのですが、やはりその地域の人たちも頑張らないといけない。行政だけでは解決できない課題です。

今後、自分たちの地域は自分たちで守ると、そういう仕組みづくりが大事であるなと考えております。

それと、農林業の関係。かつて植林を行った杉林が手入れの時期を迎えている。何事もそうですが、管理をしないと良いものになりません。

現在も様々な施策を行っていただいてはおりますが、担い手育成や滞りのない森林の管理、間伐が行われるよう計画の中に盛り込んでいただけると良いと思います。

事務局

まず前段にありました、委員からのご意見でありますが、様々な課題につきましては、村上市の場合ですが、令和3年度に策定しました第3次村上市総合計画の中で課題一つひとつに取り組んでいく予定としております。計画の中では協働のまちづくりを掲げております。委員から地域のことは地域でという意見がありましたが、その意識醸成、地域のみなさんと共に取り組んでいきたいと考えております。

林業につきましては、かつて植林したものが伐採適齢期を迎えているという話でしたが、私共もそのように認識しておりますし、同様の計画の中で管理も含めて進めていくこととしております。よろしくお願いします。

会長

観光や物産についてはいかがでしょうか。

委員

観光や物産に関しては、やはり新型コロナウイルス感染症の影響で開催できないものが多々ございました。令和4年度については事業者や関係団体と連携をとりながら徐々に再開ができればと考えております。

会長

物産についてはお米等農産物も含まれますが、このあたりはどのような状況でしょうか。

委員

お米につきましては、みなさまご承知のとおり、岩船米コシヒカリが(日本穀物検定協会が実施する)令和3年度食味ランキングで特A復活を果たすことができました。特Aがつくかつかないかでは大きな違いであり、これは大変喜ばしいことです。

しかしコロナ禍により、岩船米の対策協議会総会につきましては2年続けて 開催ができていない状況にあるなど、依然厳しい状況は続いております。いか にして今後も品質を高め、消費者のみなさんに選んでいただけるようにしてい くか検討し、取り組んでいかなければなりません。

そういった面で観光とも連携しながら、岩船米についてさらにPR、普及活動が必要であるという認識です。

委員

新型コロナウイルス感染症についてですが、ちょうど昨年の3月頃に市内で 大きな流行があり、行政の方々も大変ご苦労されたかと思います。

デルタ株からオミクロン株への変異が出てからは、今も毎日感染者の報告が されておりますが、大きなクラスターは発生していない状況です。また、重症 者も少ない傾向にあります。

病気そのものの恐怖よりも、人と人との交流を妨げ、会えなくする、地域の人たちの孤立化が進むなどそういった影響の方が大きい。事業の4番「自殺予防対策推進事業」に関連する話ですが、新潟県は昨年は自殺者が増えまして、人口10万人あたりに占める自殺者の割合で、全国のワースト4に入ってしまいました。

この管内では粟島浦村はずっとゼロ。関川村も常に頑張っていただいている

のですが、村上市は残念ながら少し増えました。

特にこれは女性を中心に増えていると聞いておりますので、今後孤立をさせないような取り組みが必要です。また子育て支援や幼児保育をより手厚くしていき、子育て世帯へのサポートが必要であると考えております。

事業については、感染症対策を行いながら再開できるものは徐々に再開させていく。ムードづくり、環境づくりが大切なのではないでしょうか。

委員

今ほど、委員からあった意見の中で、自殺者について村上市は増えているとのことでしたが、増えた要因というのはどういったところにあるのでしょうか。

委員

まず、新潟県全体でみると20代から40代にかけての女性が多くなった状況です。要因としては非正規雇用やアルバイト等、経済的困窮によるもの、コロナ禍による家庭内で起こる問題、DVや虐待、そういったことが要因になっています。

村上市については、高齢女性の孤立化による自殺者が増えているという状況です。

委員

ありがとうございます。

そういった意味では先ほど意見の中にもありましたが、地域における連帯を 深めることがこの地域では非常に重要であるのかなと思います。

会長

子育て世帯への支援が重要との意見がありましたが、村上市では荒川地区で病児保育(あらかわ病児保育センター)が行われておりますが、民間のところはどういったところがあるのでしょうか。

事務局

佐藤医院さん(杏園)が行っております。また、公設になりますが、村上総合病院(むらかみ病児保育センター)でも行っております。

会長

子育て世帯が安心して働ける環境づくりを広域の中で考えていけたら良い のかなと思います。

委員

消防団についてですが、今年に入って村上市消防団の再編計画を策定いたしました。令和4年度はこの再編計画について団員へ説明を行う予定です。

また、コロナ禍で思うように活動できない状況でありますが、できないばかり言ってはいられません。できることから取り組み、地域の防災力を高めていかなければなりません。

事務局

今ほど委員からお話のあった、消防の組織再編についてですが、団員報酬の 引き上げを令和4年4月から行うという条例改正も併せて行われているとこ ろであります。

委員

粟島浦村は離島であり、医者がいないという状況で、病院に行くときは本土に行って受診するという流れなのですが、粟島浦村から船に乗って、村上総合病院に受診しようとすると、どうしても10時を過ぎてしまう。

定住自立圏共生ビジョンで、地域医療体制の充実という目標も掲げられているのですが、本来であれば、受診される島民が受診しやすいように、もっと早く本土に到着できるように粟島汽船のダイヤが変われば一番良いのですが、そ

れがどうも上手くいかない。

事業2に「村上・岩船地域医療懇談会事業」というものがありますが、この中で栗島島民からそういった意見は出ているのでしょうか。

後は、今のダイヤでも余裕をもって受診がきるような対応を病院側でもとっていただけるとありがたいなと思います。

事務局

まず、事業2の「村上・岩船地域医療懇談会事業」にて、意見が出されているかという点ですが、当事業は毎年、専門家等を招いてのフォーラム(公開討論)という形で開催されており、個々に意見を頂戴するといったことはされてないかと思います。

また、フェリーの運行時間についてですが、粟島汽船様の経営母体というところで、粟島内でも話がありますし、それ以外の場で話の機会があれば担当等を通じてお話させていただきたいと思います。

委員

粟島浦村にある診療所の責任者の先生へ相談されたらどうか。先生を通じて 医院長へお願い、相談してもらえれば対応を検討してくれるのではないでしょ うか。

また、診療所につきましても医師会あたりに村として相談いただき、ご配慮いただくよう要望書をあげるなどされたら良いのではないでしょうか。

委員

ありがとうございました。

委員

みなさまからのこれまでの議論を含めまして一つ話題提供させていただければと思います。新型コロナウイルスの弱毒化にともない、これからウイルスと共生しながら、各種事業に取り組んでいかなければならないステージに入ったという意見がみなさまからあったかと思います。

その中で、リスク管理をしながら物事を進めていくという具体的なことと同時に、考え方や価値観というものも世の中の動きが大きく変わっていると感じておりまして、これを計画の中にも含めていくことが重要ではないかと考えております。

具体的には、社会全体の豊かさの物差しというものが大きく変わってきているのではないかと思います。

多くの人たちが、人同士が家族のように助け合うような価値観、家族のような温かい絆をもったものが、産業でも重きを置かれるのではないかと思っています。

そのような考え方を地域でも取り入れ、どのように地域の魅力を作り、考え方、価値観を更新していくか考えていくことが重要であり、課題解決の手掛かりになるのではないかと思います。

会長

グリーン・ツーリズム協議会ではこれまで首都圏との交流を中心に進めてきたほか、修学旅行等の受け入れを行ってきたのですが、このコロナ禍の影響で県内の小中高の学校から村上市へ修学旅行に来ていただくことが非常に増えました。

村上市に来ていただいた際は、村上木彫堆朱の木彫り体験やシルクフラワーの体験のほか、縄文の里朝日さんへ訪問したりしています。首都圏とは別に、 県内に目を向ける違った動きが見えてきたなと感じています。

みなさまから他に、意見はありますでしょうか。

無いようでありますので、以上で議事を終了させていただき、議長を退任さ

せていただきます。ありがとうございました。

## 6. その他

#### 事務局

それでは、次第の6. その他について事務局より連絡させていただきます。 本審議会は、会議内容を公開することとなっております。従いまして、会議 資料や会議録を公開させていただきます。

また、会議録については、公開前に委員の皆様に発言内容を確認いただきますので、よろしくお願いします。

事務局からは以上でございますが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

#### 7. 閉会

ありがとうございました。

以上を持ちまして、第1回村上岩船定住自立圏共生ビジョン審議会を終了します。

本日は、大変ありがとうございました。

以上